

平成 2 8 年 度 第 2 回

武蔵村山市総合教育会議 会議録

平成 2 9 年 2 月 1 5 日

武蔵村山市

平成28年度第2回武蔵村山市総合教育会議

- 1 日 時 平成29年2月15日（水）
開会 午前 9時29分
閉会 午前 9時46分

- 2 場 所 武蔵村山市役所3階 301会議室

- 3 出席委員 藤野 勝 持田 浩志
土田 三男 本木 益男
島田 妙美 杉原 栄子

- 4 説明のため出席した者の職氏名
教育部長 内野 正利 指導担当参事 小嶺 大進
教育総務課長 井上 幸三

- 5 会議に出席した事務局の職員
企画財務部長 高尾 典之 企画政策課長 鈴木 義雄
企画政策課 主査 平崎 智章 企画政策課 主任 久保田智子
教育総務課 主査 内田 朋英 教育総務課 主任 坂西 雅史
教育総務課 主事 東出 真実

議事日程

1 開 会

2 報 告

平成28年度第1回総合教育会議の会議録について

3 議 題

教育大綱（案）について

4 その他

5 閉 会

◎開会の辞

○高尾企画財務部長 おはようございます。

本日の会議に際して、傍聴の申出はございませんので、御報告させていただきます。

それでは、市長、よろしくお願いいたします。

○藤野市長 ただいまより平成28年度第2回総合教育会議を開催いたします。

本日は、御多用の中、平成28年度第2回総合教育会議に御出席賜りまして、誠にありがとうございます。

本日の会議は、教育大綱について御協議をいただきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

早速ですが、会議次第に従いまして、会議を進めてまいります。

◎報告 平成28年度第1回総合教育会議の会議録について

○藤野市長 まず報告事項につきまして、説明をお願いいたします。

企画政策課長。

○鈴木企画政策課長 おはようございます。大変恐縮ですが、着座にて説明をさせていただきます。

平成28年度第1回総合教育会議の会議録についてでございます。

資料1を御覧いただきたいと存じます。

平成28年5月18日に開催いたしました、平成28年度第1回総合教育会議の会議録でございます。既に構成員の皆様方からは御承認をいただき、平成28年7月に市のホームページに会議資料とともに掲載しております。

なお、本日の会議録につきましても、完成次第、各構成員の皆様へ御送付いたしまして、御確認いただいた上で、市のホームページに掲載したいと考えてございます。

よろしくお願いいたします。

説明につきましては以上でございます。

○藤野市長 ただいま説明がありました。企画政策課長からも説明があったとおり、既に皆様の御承認はいただいております、市ホームページで公開しておりますが、皆様から御意見、御要望、御質問があればお願いいたします。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○藤野市長 ありがとうございます。

ないようですので、議事に移ります。

◎議題 教育大綱(案)について

○藤野市長 本日の議題につきましては、教育大綱(案)についてでございます。

なお、本日は、議題等説明員として、教育部長、指導担当参事及び教育総務課長が出席しておりますので、よろしくお願いいたします。

それでは、議題、教育大綱(案)について、説明をお願いいたします。

企画財務部長。

○高尾企画財務部長 それでは、私からこれまでの教育大綱の策定経過について、御説明申し上げます。恐縮でございますが、着座にて説明をさせていただきます。

教育大綱は、市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的施策について、その目標や施策の根本となる方針を定めるものであり、現在の教育大綱につきましては、平成27年5月に開催した平成27年度第1回総合教育会議において御協議いただき、決定しているところでございます。

また、次期教育大綱につきましては、平成27年10月に開催した平成27年度第2回総合教育会議において、策定方針の決定をいただき、昨年5月に開催した平成28年度第1回総合教育会議において、素案について御協議いただいております。その後、昨年6月に外部の委員で組織する策定懇談会から、教育大綱の素案を協議した結果について、市長に報告書の提出がございました。また、昨年11月1日から30日にかけて意見公募を実施し、昨年12月に庁内組織である策定委員会で教育大綱の原案を作成し、決定いたしました。そして、本年2月8日に市議会の全員協議会にて原案の報告をしたところでございます。

本日本につきましては、最終的な教育大綱(案)について、御確認いただければと存じます。

それでは、前回の総合教育会議開催後の策定経過及び計画書の構成等につきまして、企画政策課長から御説明申し上げます。

○藤野市長 企画政策課長。

○鈴木企画政策課長 それでは、教育大綱(案)につきまして御説明いたします。

まず、5月に開催いたしました第1回総合教育会議開催後の策定経過について御説明いたします。

資料2を御覧ください。

教育大綱及び第二次教育振興基本計画の案でございます。

13ページを御覧ください。

策定経過を記載しております。

先ほど企画財務部長から説明がありましたとおり、5月に開催いたしました第1回総合教育会議開催後、平成28年6月28日に武蔵村山市大綱・第二次教育振興基本計画策定懇談会から、市長へ教育大綱の素案の作成に関する検討審議の結果をまとめた報告書が提出されました。

1枚おめくりいただき、14ページ、15ページを御覧ください。

こちらが報告書の抜粋でございます。

学校教育の充実、生涯学習の推進、教育財産の有効活用の3項目にわたる報告書でございます。

本報告書に基づいた素案の修正は行っておりません。

また、平成28年11月1日から11月30日にかけて、市民等の意見公募を実施いたしました。その結果、寄せられた意見は特にございませんでした。

その後、12月に原案の決定がなされました。原案につきましても、素案からの変更はございません。

そして、先日、2月8日に市議会全員協議会にて、市議会議員に原案の報告をいたしました。教育大綱に係る質問は1件ございましたが、意見については特にございませんでした。

よって、5月に開催いたしました第1回総合教育会議から、教育大綱（案）には特に変更はございません。

続きまして、教育大綱及び第二次教育振興基本計画の冊子構成について御説明いたします。

同じく資料2を御覧ください。

まず、この冊子の大枠を説明させていただきます。

両計画は、並行して策定作業を進めており、第二次教育振興基本計画は教育大綱を踏まえて策定するものであることから、性質を一にするため、完成版は本資料と同様に教育大綱及び第二次教育振興基本計画を合冊といたします。

大枠では、市長の挨拶文、教育大綱とその関連資料、教育委員会の挨拶文、第二次教育振興基本計画とその関連資料の順番の構成となっております。

表紙をおめくりください。

目次でございます。

ローマ数字のⅠが教育大綱、ローマ数字のⅡが第二次教育振興基本計画となっております。

続きまして、2枚おめくりください。

ここからが教育大綱のページとなります。

1枚、おめくりいただき、教育大綱の策定に当たっての市長の挨拶文でございます。

続きまして1枚おめくりいただき、5ページを御覧ください。

1として教育大綱の位置付け、2として教育大綱の対象期間、3として基本理念。

続きまして、6ページをお開きください。

4として、基本方針となっております。

ここまでは、前回お示しした素案から内容の変更はございません。

続きまして、7ページを御覧ください。

ここから15ページまでが教育大綱の関連資料となります。

7ページ、8ページに大綱策定委員会の設置要綱、9ページに大綱策定委員会委員名簿、10ページ、11ページに大綱・第二次教育振興基本計画策定懇談会設置要綱、12ページに大綱・第二次教育振興基本計画策定懇談会委員名簿、13ページに策定経過、14ページ、15ページに大綱・第二次教育振興基本計画策定懇談会からの報告書抜粋となっております。

順番及び内容については、第二次教育振興基本計画と同様の体裁となっております。

また、参考資料といたしまして、概要版を配布しております。教育大綱につきましては、この概要版の2ページ及び3ページに記載しております。

以上、教育大綱（案）の説明でございます。

最後に、今後の策定スケジュールについて御説明いたします。

まず、教育大綱につきましては、本日の会議にて御協議いただいた後、2月中に市長決定をいただく予定でございます。また、参考までに第二次教育振興基本計画につきましては、最終的に2月の教育委員会臨時会で決定をいただく予定でございます。

事務局からの説明は以上でございます。よろしく願いいたします。

○藤野市長 ただいま説明がありましたが、皆様の御意見をお願いいたします。

島田委員。

○島田委員 基本方針1について、「家庭における教育の成果を基盤としながら、」との文言が盛り込まれていますが、私は家庭において基本的な生活習慣、学習習慣を身に付けさせること、また保護者の教育に対する関心と協力がとても重要だと考えます。今後もあらゆる機

会を通じて、家庭教育への支援と連携に努めていただきたいと思います。

○藤野市長 ありがとうございます。

教育部長、どうぞ。

○内野教育部長 それでは、お答えいたします。

御指摘のとおり、家庭教育が全ての教育の出発点であると認識しております。そこで、これまで、例えば家庭の大切さ、家庭の役割のすばらしさについて改めて考える機会とするための「家庭の日」の啓発運動、また家庭の教育力を高めるための家庭教育に関する講座の開催、また学校では家庭教育を支援するために、「家庭における5つの実践」、啓発パンフレットなどをもとに、各校で作成しました啓発資料を各家庭に配布するなどの施策を講じております。今後も様々な家庭環境に応じたきめ細かい支援と連携に努めてまいりたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

以上です。

○藤野市長 ありがとうございます。

他にございますか。

よろしいですか。ありますか。

○杉原委員 それでは、基本方針2について、移ってよろしいですか。

○藤野市長 基本方針2。はい。

○杉原委員 基本方針2の「地域社会全体で子供たちを育てる仕組みの構築を図る。」という文言があるんですけども、やはり地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支えていくというのは、すごく大事な視点だと思うんですね。ただ、もう既に本市の場合は、全校がコミュニティ・スクール、スタートしているということで、運営に当たりながらやっていらっしゃると思うんですけども、ともすると形骸化しやすいということで、その機能を充実・発展させていくために、教育委員会としてどのように考えていらっしゃるのか、そのあたりのところ、もしありましたらお願いしたいと思います。

○藤野市長 指導担当参事。

○小嶺指導担当参事 お答えいたします。

コミュニティ・スクールにつきましては、保護者や地域の方が一定の責任と権限をもって、学校運営に参画をする制度でございますが、今後、中学校区ごとのコミュニティ・スクールの設置につきまして検討を進めてまいりたいと考えております。また、このコミュニティ・スクールの取組を保護者や地域の方に広く周知をしていくためにも、継続的にコミュニテ

ィ・スクール総会を開催して、地域と一体となった学校運営を推進していきたいと考えております。

以上でございます。

○藤野市長 ありがとうございます。

杉原委員、よろしいでしょうか。

他にございますか。

本木委員。

○本木委員 では、私は基本方針3についてですけれども、教育機器等の教育環境の整備、またそれらを効果的に教育に生かせる人材の育成は、表裏一体のものであると考えますが、整備した環境を生かせるように研修等を通じた効果的な人材育成を、引き続きしっかりと実施していただきたいと思っております。

○藤野市長 指導担当参事。

○小嶺指導担当参事 お答えいたします。

御指摘のとおり、例えば教育機器を導入した場合も、それらを効果的に活用していくということが非常に重要であるというふうに考えております。今後も、子どもたちにとって分かる授業の推進に向けて、教員のICTの活用、これを支援するICT支援員等を始め、適切なサポート体制の構築を図ってまいりたいと考えております。

以上でございます。

○藤野市長 ありがとうございます。

よろしいでしょうか。

他にございますか。

土田教育委員、どうぞ。

○土田委員 基本方針5の教育財産の有効活用の推進について、お伺いいたします。

この方針につきましては、新たに追加された方針でございますが、その経過は前回伺ったところでございますが、教育財産の有効活用に向けて現在進んでおります具体的な事例がございましたら、少し御説明いただきたいと思っております。

○藤野市長 企画政策課長。

○鈴木企画政策課長 お答えいたします。

委員のおっしゃるとおり、第1回の総合教育会議の中で、私から第六次行政改革大綱の中で余裕教室の多目的利用等の方針を定めました余裕教室活用方針を策定する予定でございます。

すとお答えをさせていただいております。その中で、具体的な活用方法等を検討していくこととなると、そのときはお答えさせていただきましたが、その後、現在策定中の公共施設等総合管理計画の重点プランにおきまして、仮称の生涯学習センターの整備や他の施設の保全計画を今後検討を進めていく予定となっております。

以上でございます。

○藤野市長 ありがとうございます。

よろしいでしょうか。

○土田委員 はい、結構です。

○藤野市長 他にございますか。

よろしいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○藤野市長 それでは、教育大綱(案)につきましては御意見をいただきました。誠にありがとうございます。

本日いただきました御意見を踏まえまして、2月中に最終的な決定をし、3月には公表する予定でございます。

◎その他

○藤野市長 次に、その他といたしまして、委員の皆様、何かございますでしょうか。

(「ありません」と呼ぶ者あり)

○藤野市長 よろしいですか。

事務局から何かございますか。

企画政策課長。

○鈴木企画政策課長 1点ございます。

平成28年度の総合教育会議につきましては、今回の開催をもちまして最後とさせていただきたいと思っております。

平成29年度の開催につきましては、5月頃を予定しております。今後、日程調整等をさせていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

事務局からの説明は以上でございます。

○藤野市長 よろしいでしょうか。

(発言する者なし)

◎閉会の辞

○藤野市長 それでは、平成28年度の第2回総合教育会議を終了させていただきます。
ありがとうございました。

午前 9時46分閉会